

## 講 義 要 項

授業科目		文化人類学		担当者	米田 智美	
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後	
	1 単位	15 時間	講義		1年次・後期	
授 業 目 標						
文化人類学を学ぶ意義や異なる文化を理解できる。また、外国での生活や日本で暮らす外国人の生活を理解し、国際的視野を持ち、異なる背景を持つ患者に共感できる。						
単元名	内 容			時間	単位	授業方法
1. 人間と文化	1. 人間と文化の概念の成立			2		講義
2. 質的研究とエスノグラフィー	1. エスノグラフィーの基礎的な考え方			2		講義
3. 個人・家族・家族を超えた繋がり	1. 性役割、家族と結婚のあり方 日本との違い			2		講義
4. 人生と通過儀礼	1. 世界で行われる様々な儀礼 2. 人生の節目の儀礼と人が新たな段階へと進むこととの関連性			2		講義
5. 宗教と世界観	1. 情報倫理と医療 2. 患者の権利と情報 3. 個人情報保護			2		講義
6. 健康と医療	1. 健康と病気に係る人間の行動や病気の経験			2		講義
7. いのちと文化	1. 死と病についての向き合い方の問題 -医療人類学の観点-			2		講義
	修得試験			1	1	
参考文献等	1. 系統看護学講座 基礎分野 文化人類学, 医学書院.					
評価	1. 単位修得試験					
備考	実務経験：大学教育において豊富な授業経験と自身の経験からのグローバルな視点を活かした授業を行う。					